



# 学校図書館だより 12月号

令和3年12月  
柏市立 中学校  
柏市学校図書館指導員



12月に入って寒さが厳しくなってきました。2学期も残り少なくなり、もうすぐ冬休みですね。お休みに入る前に今年の読書活動を振り返ってみませんか。『読書の記録』を見直してみたり、お友達と本について話をしてみるといいですね。本について分からないことがある時は、学校図書館指導員に相談してください♪



## ★2学期ベストリーダー★

- 第1位 ○年○組 ○○○○さん ○冊
- 第2位 ○年○組 ○○○○さん ○冊
- 第3位 ○年○組 ○○○○さん ○冊

## ★2学期貸出ランキング★

- 第1位 『○○○○』  
○○○○著/○○社
  - 第2位 『○○○○』  
○○○○著/○○社
  - 第3位 『○○○○』  
○○○○著/○○社
- (2021/9/00~12/00調べ)



## 学校図書館よいお知らせ

### ★冬休み貸出★

- 貸出冊数：ひとり○冊まで ※新着本は○冊
- 貸出期間：12/00(○)~12/00(○)
- 返却期間：1/00(○)~1/00(○)

※今借りている本は、返却日まで返しましょう。  
延滞している本があると冬休みの本を借りることが出来ません。



冬休み中も元気に  
たくさん本を読んでみよう！

## 知っているかな？12月生まれの作家たち

### ◆近代作家◆

- 12/1 小林多喜二『蟹工船』
  - 12/26 菊池寛『父帰る』
- ※実業家としても文藝春秋社を興し、芥川賞・直木賞・菊池寛賞の創設に携わりました。

### ◆現代作家◆

- 12/13 浅田次郎『鉄道員』 12/21 松本清張『砂の器』
- 12/23 宮部みゆき『ソロモンの偽証』『ブレイブ・ストーリー』
- 12/23 綾辻行人『Another』『十角館の殺人』



## 今月のおすすめ本

12月生まれの作家の作品を紹介します。

※ライブラリーサーチより一部引用

### 『鉄道員(ぽっぽや)』

浅田次郎著/集英社 NDC913

その男は、最愛の娘を亡くした日も妻を亡くした日も駅に立ち続けた…。映画化され大ヒットした表題作「鉄道員」はじめ「ラブ・レター」「角筈にて」「うらぼんえ」「オリオン座からの招待状」など、珠玉の短篇8作品を収録。日本中、150万人を感涙の渦に巻き込んだ空前のベストセラー作品集に新たな「あとがき」が追加された本です。第117回直木賞を受賞。



### 『ソロモンの偽証』

宮部みゆき著/角川書店 NDC913

クリスマス未明、1人の中学生が転落死した。柏木卓也14歳。彼はなぜ死んだのか？殺人？自殺？謎の死への疑念が広がる中、“同級生の犯行”を告発する手紙が関係者に届く。さらに過剰報道によって学校と保護者の混乱は極まり、犯人捜しが公然と始まる…。1つの死をきっかけに膨れ上がる人々の悪意。それに抗して死の真相を求める生徒達。現代ミステリーの最高峰とも言われ、映画にも

